

TOSHIBA

東芝浴室換気乾燥機(天井埋込型)取扱説明書

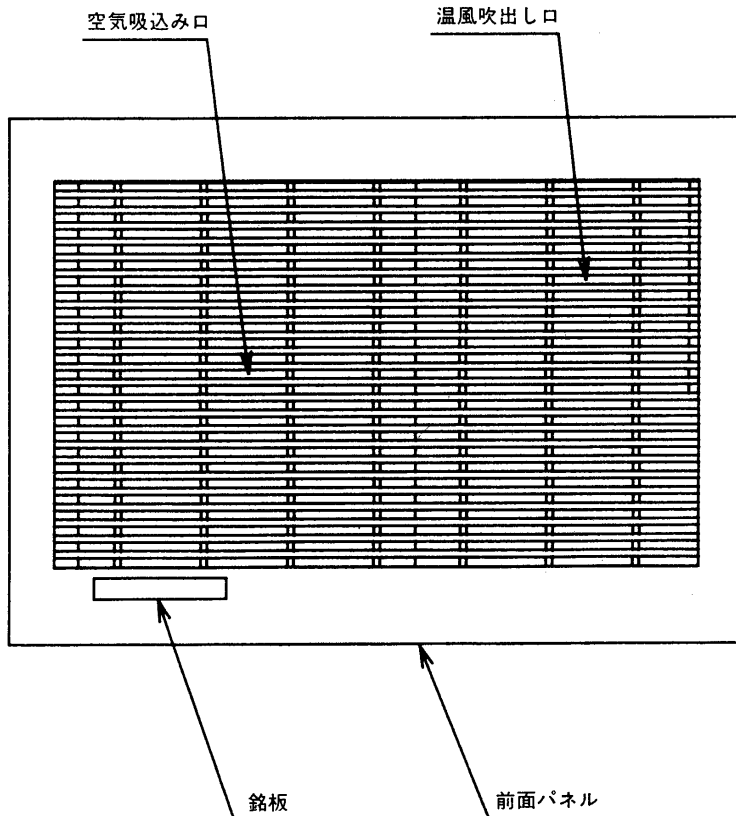
JBU1000T (消防適合機器)

このたびは、東芝商品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの浴室換気乾燥機を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

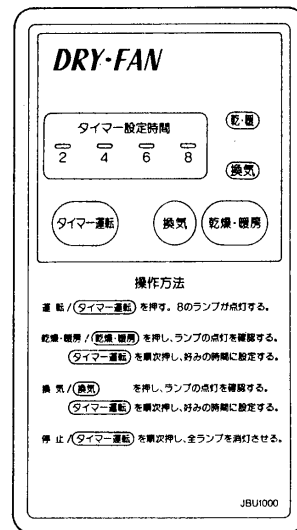
お客さま用

1. 各部の名称

本体



リモコン



1台3役の実力派

・衣類乾燥 ・換気 ・暖房

2. 仕様

形 式 名	JBU1000T	安 全 装 置	定温制限サーモスタット
定 格 電 圧	本体 AC100V 50/60Hz リモコン DC12V (本体より供給)		本体温度ヒューズ 電流ヒューズ 電源トランス温度ヒューズ ファンモーターサーマルプロテクター
消 費 電 力	乾燥・暖房運転：1250W(含リモコン) 換気運転：30W(含リモコン)	使 用 温 度	-10℃ ~ +40℃
換 気 風 量	毎時120m ³	本体外形 寸法	縦302mm×横443mm×奥252mm
騒 音 値	46dB(A) JIS C9603による測定値	リモコン 寸法	縦170mm×横100mm×奥22mm
タイマ設定時間	2時間ステップ 最長8時間	本 体 重 量	6.2kg
		リモコン 重量	165g

3.機能と特徴

この浴室換気・乾燥・暖房機には下記の機能があります。リモコンで操作してご使用ください。

衣類乾燥 浴室を衣類乾燥室として利用できます。同時に浴室も乾燥できます。

- 本体内に組み込まれている半導体セラミックヒーターで暖められた強い温風がフロントパネルから吹き出し洗濯物の水分を蒸発させます。次に浴室の高くなった湿気を自動的に屋外に排気します。この動作を連続して行うことによって浴室を効果的な衣類乾燥室として利用することができます。

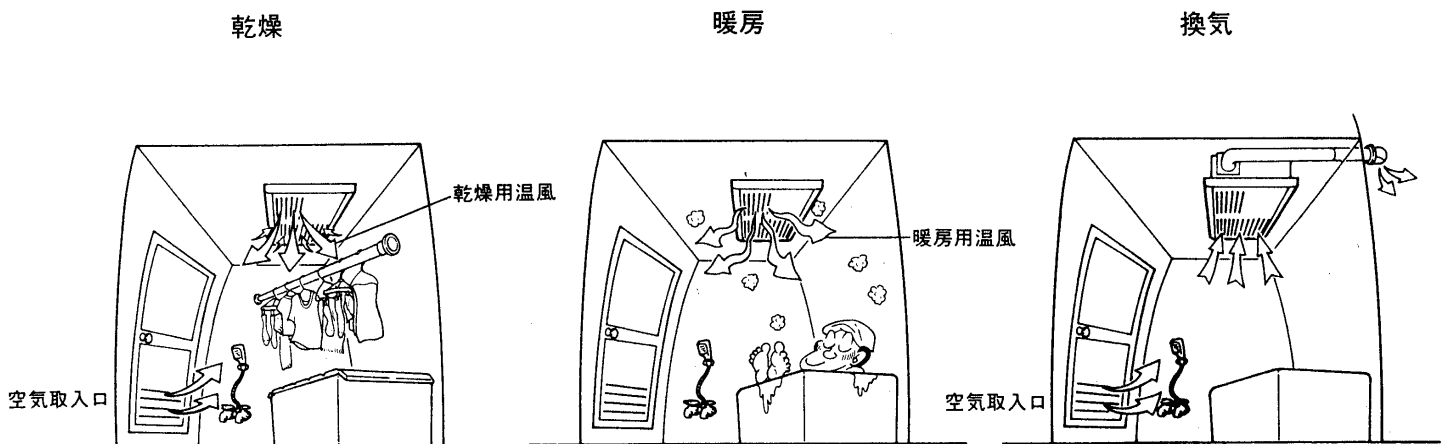
換気 浴室の保身に役立ち、カビの発生を防止します。

- 入浴後、約2時間ほど換気運転を行うことにより、浴室の湿気を排出し、結露を取り除き、浴室の保身とカビの発生防止に効果があります。

暖房 浴室を暖房します。

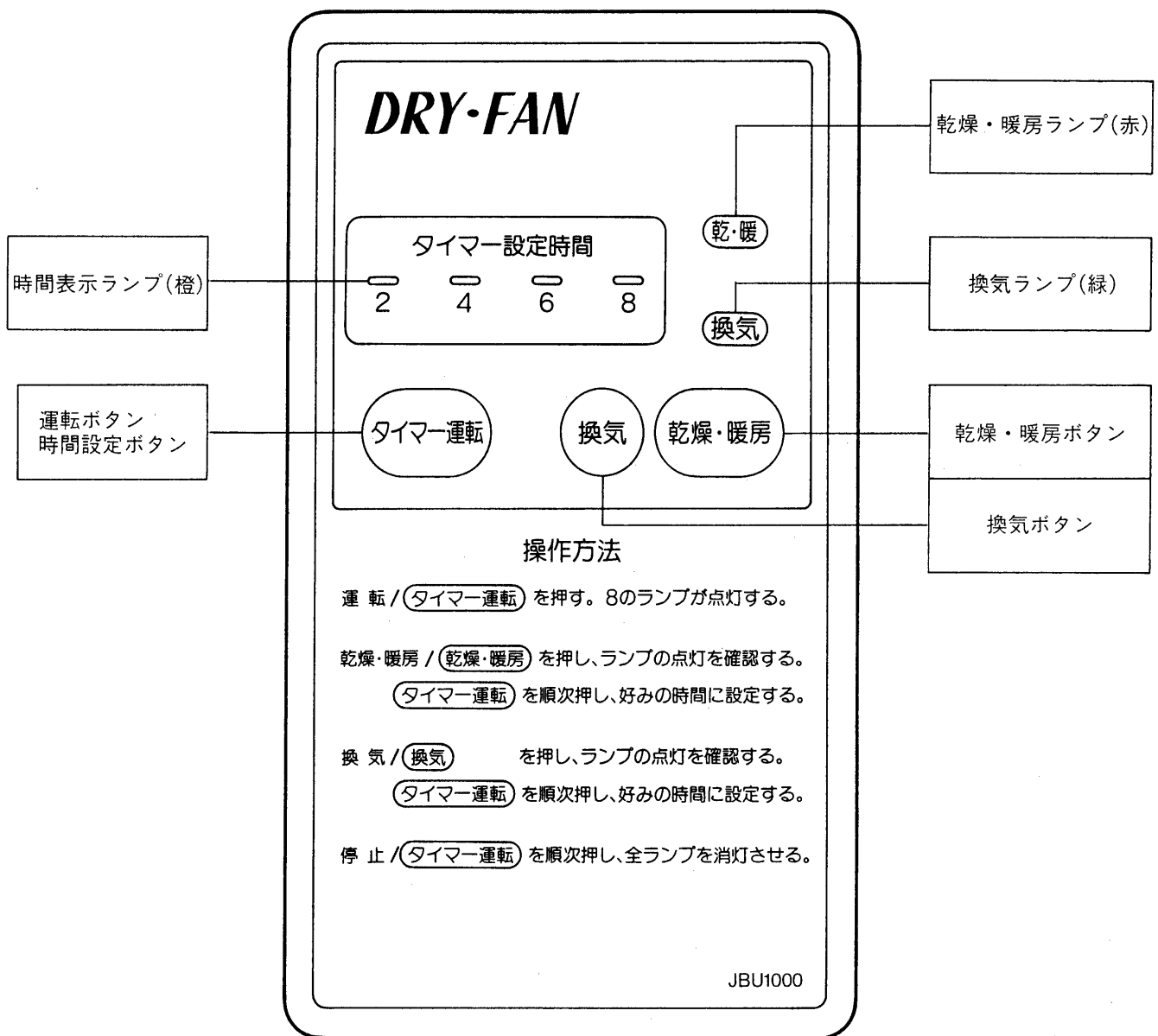
- 本体内に組み込まれている半導体セラミックヒーターで暖められた温風を対流循環させて浴室を暖房することができます。
- 気温の低い時期に浴室の湯気(もやもや)を取ることができます。

使用例



4.ご使用方法

- 各運転モードは最高8時間まで運転時間を設定できます。
- 時間設定(タイマー)は2時間単位で設定できます。
- リモコンは前回の設定を記憶していますので、次に運転ボタンを押したときは、前回最後に設定した動作で運転します。変更したい場合は、再設定してください。



衣類乾燥のしかた

1. [タイマー運転] ボタンを押します [8] のランプが点灯します。
(前回運転したランプも点灯します。変更したい場合下記の操作を行ってください)
 2. [乾燥・暖房] ボタンを押します。赤のランプが点灯し、温風が吹き出します。
 3. 時間設定ボタンを押してご希望の運転時間に設定します。2時間単位で設定でき最大8時間です。2時間刻みで残り時間をランプで表示します。設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。
- 運転時間は下表『衣類乾燥時間のめやす』を参考にしてください。
4. 途中で停止する場合は、[タイマー運転]をすべてのランプが消えるまで順次押します。
- ※乾燥が不十分な時は、さらに乾燥運転を続けてください。

洗濯物を早く乾燥させるには次の点に注意してください。

- 洗濯物は5分以上脱水してください。
- 洗濯物に風が当たるように間隔を適度に開けてください。
- 乾きにくい洗濯物(厚手の木綿類など)は温風吹出口の近くに吊してください。
- 背丈の長い洗濯物は下の方が乾きにくいので折り返して吊してください。
- 洗濯物の乾き具合により途中で位置を入れ替えると効果的です。
- 浴槽には蓋をしてください。
- 浴室内に水滴がある場合は拭き取ると効果的です。
- 浴室のドアには必ず空気取り入れ口を設けてください。空気取り入れ口がない場合はドアを少し開けると良い場合があります。

ご注意 次のような場合は異常ではありません。

- 音がする : 乾燥・暖房と換気の切替えや停止するときダンパーの切替音がしますが故障ではありません。
- 温風が出ない : 浴室内の温度が55℃以上に上昇するとサーモスタットが動作してヒーターを切り温風が出なくなることがあります。温度が下がれば再び温風が出ます。

衣類乾燥時間のめやす

	乾燥時間	合計の重さ	Yシャツ	Tシャツ	綿下着	タオル	バスタオル	作業着	ジーパン	スラックス
例 1	約2時間	2.0	3	3	2	5				
例 2	約2時間30分	2.5	3	3	2	6	1			1
例 3	約3時間	3.0	3	3	2	7	2			2
例 4	約3時間30分	4.0	3	3	5	5	1	1	1	2

測定条件

- 気温20℃ 湿度60%
- 洗濯物は脱水機で5分間脱水したものを使用。
- 浴室は0.75坪タイプユニットバス。

乾燥時間は浴室の広さや種類、室温、外気温、洗濯物の種類や脱水状態により異なります。

暖房運転

1. [タイマー運転]ボタンを押します [8] のランプが点灯します。
(前回運転したランプも点灯します。変更したい場合下記の操作を行ってください)
2. [乾燥・暖房]ボタンを押します。赤のランプが点灯し、温風が吹き出します。
3. 時間設定ボタンを押してご希望の運転時間に設定します。設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。
4. 途中で停止する場合は、[タイマー運転]をすべてのランプが消えるまで順次押します。

ご注意

- 暖房運転のまま入浴すると、温風でも体感上寒く感じる場合があります。このような場合は、入浴前に充分暖房を行い入浴時は、停止してご使用ください。

換気運転

1. [タイマー運転]ボタンを押します [8] のランプが点灯します。
(前回運転したランプも点灯します。変更したい場合下記の操作を行ってください)
2. 換気ボタンを押します。緑のランプが点灯します。
3. 時間設定ボタンを押してご希望の運転時間に設定します。設定時間が経過すると自動的に運転を停止します。
4. 途中で停止する場合は、[タイマー運転]をすべてのランプが消えるまで順次押します。

ご注意

- 寒冷期に湯気を取るため換気をすると湿気が結露して水滴になって落下することがあります。湯気を取るためには暖房することをお勧めします。

5. お手入れのしかた

- フロントパネルにほこり等が付着しますと風量低下や異常音の発生の原因になります。
約3か月に1度を目安として掃除してください。
※お手入れの際は必ず電源を切ってください。

フロントパネルのお掃除

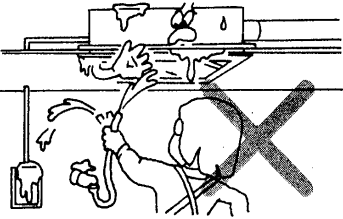
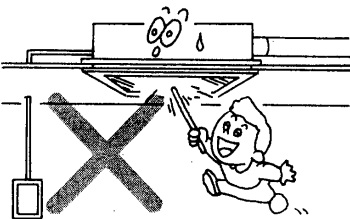
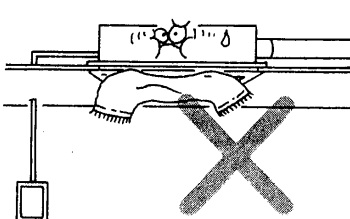
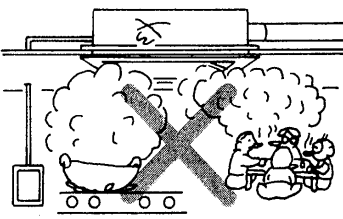
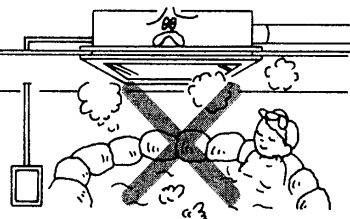
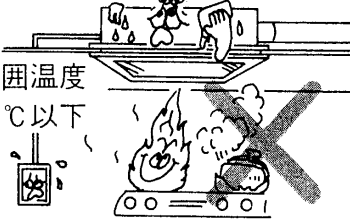
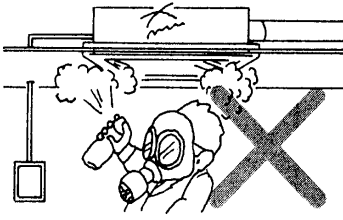
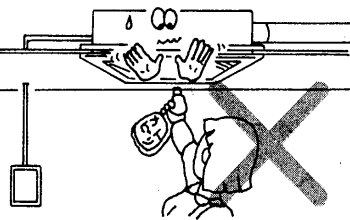
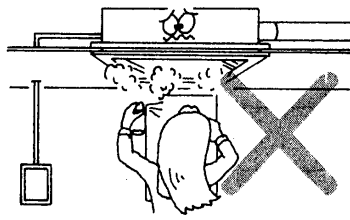
軽くはたくか掃除機でほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を浸した布で拭き取り、洗剤が残らないように良く拭き取ってください。

ご注意

- 浴室はすべりやすいので転倒にご注意ください。

6.特に注意していただきたいこと

ご使用上の注意

 <p>本体やリモコンにお湯や水を掛けしないでください！</p>	 <p>運転中はフロントパネルを外したり指や棒をフロントパネルに入れないでください！</p>	 <p>温風吹出口や吸込口をタオルなどでふさがないでください！</p>
 <p>油煙、タバコの煙りの多いところで使用しないでください！</p>	 <p>温泉では使用しないでください！</p>	 <p>周囲温度 40℃以下 高温になる場所では使用しないでください！</p>
 <p>有機溶剤をかけたり、使う場所では使用しないでください！</p>	 <p>カビとり剤を使用しないでください！</p>	 <p>スプレーをかけたり、使う場所では使用しないでください！</p>

アフターサービス

- 使用中に異常が生じたときは、使用を中止し、ブレーカー(電源)をかならず切ってください。
- 尚、ご相談される時は乾燥機の品番及びお買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間は、お買い上げ日から一年です。
- 補修用性能部品の最低保有期間
換気乾燥機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、6年です。この期間は通産省の指導によるものです。

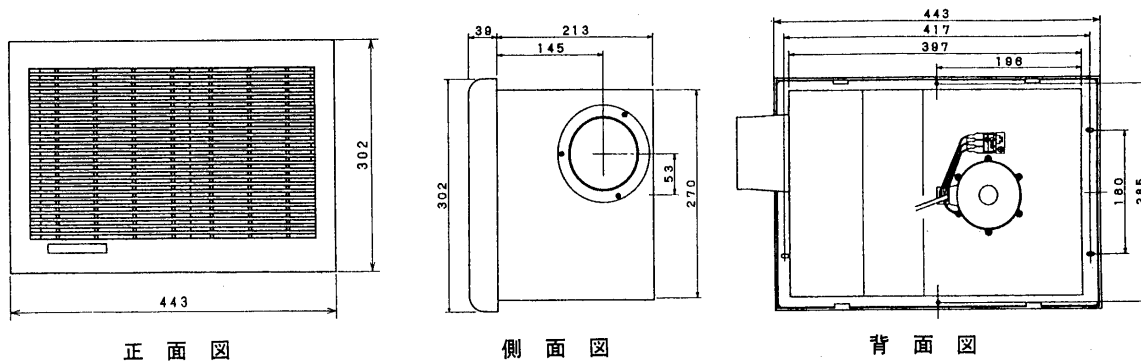
TOSHIBA

東芝浴室換気乾燥機(天井埋込型)

JBU1000T (消防適合機器)

工事説明書

各部の名称



正面図

側面図

背面図

据付工事

据付け場所の選定

- (1)浴室の天井に本機を取付け、取付位置は物干用パイプの真上に取付けて頂くと効果的です。(右図参照)

本機を取付け

- (1)浴室の天井に本体(397×270)が入るように孔をあけ、補強材を取付け(図1)本体と補強材を4×45ステンレスネジにて取付けて下さい。
- (2)天井の構造が弱い場合はクサリ、針金等にて本体を吊り上げて下さい。
- (3)本機の裏側に取付用ゴムパッキング4枚を貼り、ネジ4×45(6本)で補強材と本体を取付けて下さい。(図2)
- (4)フロントパネルの取り付けは小ねじ(4×16)で4ヶ所を確実に締め付けてください。ねじの頭をかくすためねじ穴カバーをはめて下さい。(図3)
- (5)外壁にベンチライトキャップの取付孔(100φ)をあけてエアダクトを設置して下さい。
- (6)ダクト接続部とベンチライトキャップの間を金属製ダクト100φを入れて接続部分をアルミテープで確実に固定して下さい。(図4)

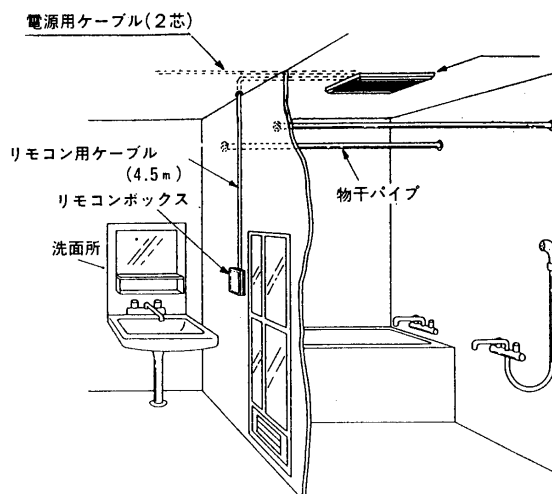


図1

補強材(幅35~40mm角)

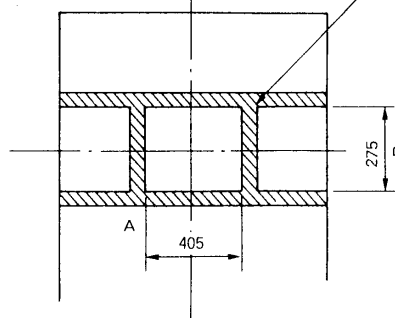


図3

図2

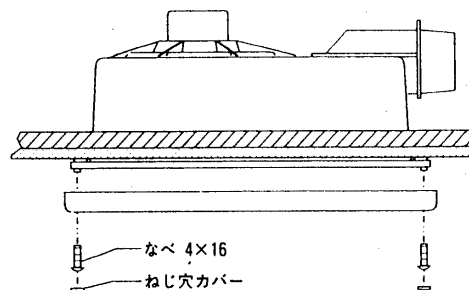
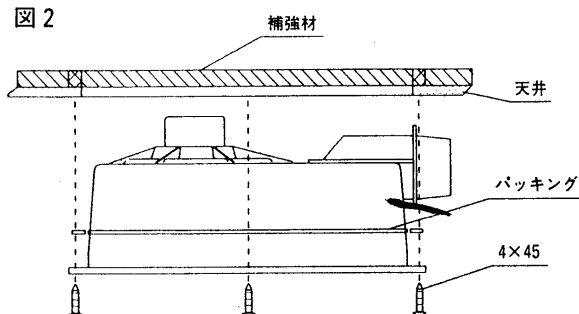
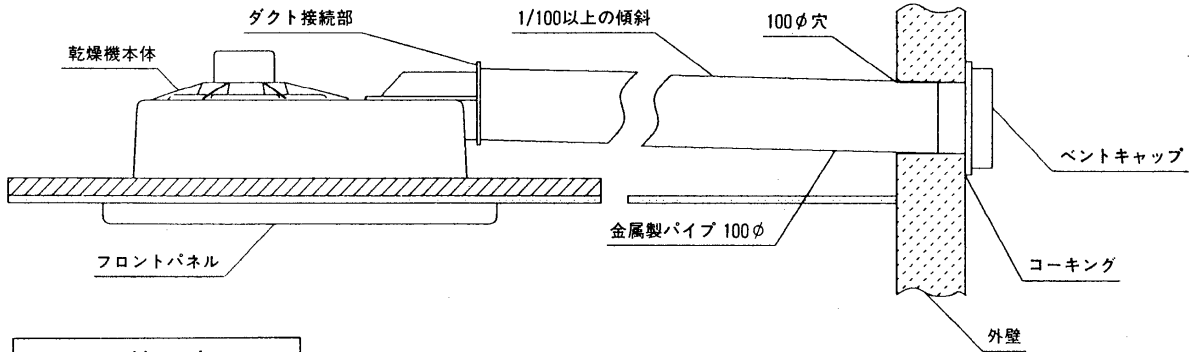
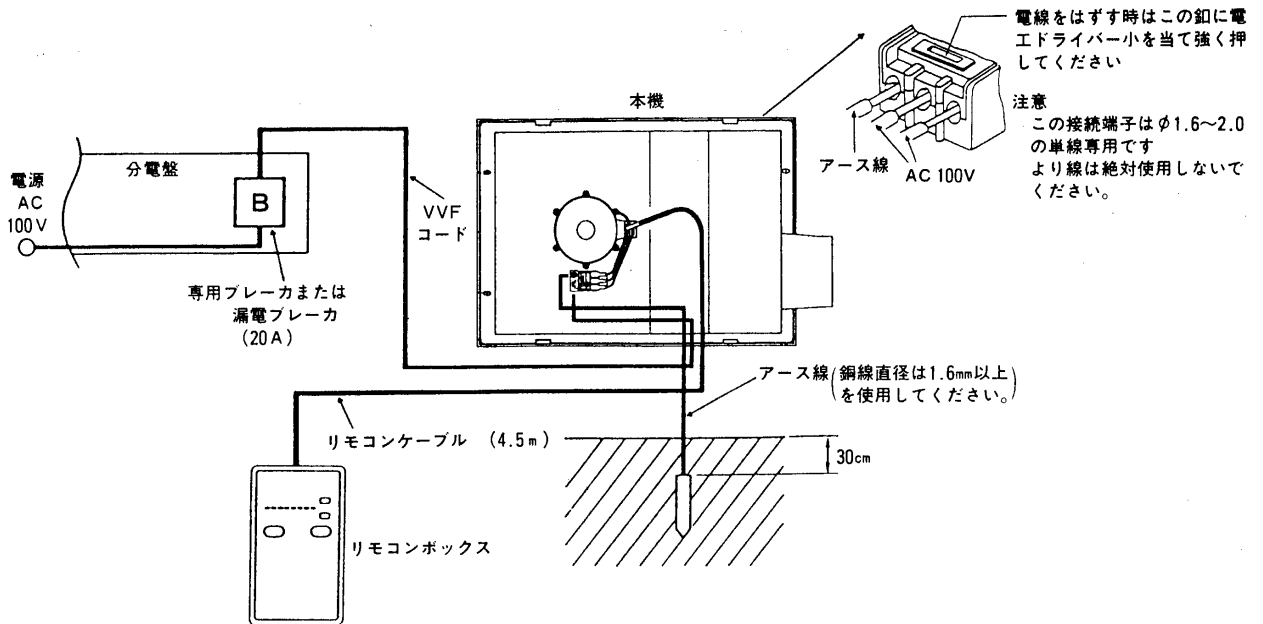


図 4



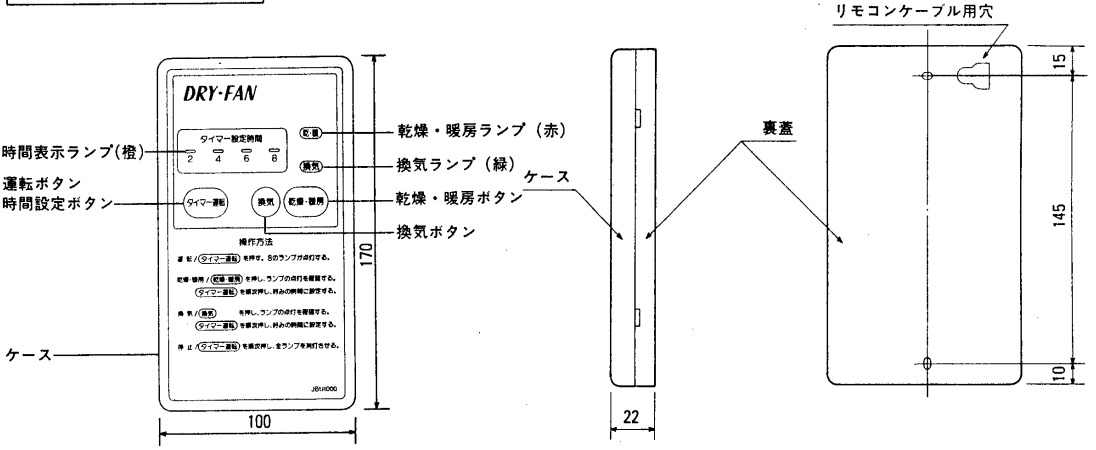
配線工事

- (1)電気工事は電気設備技術基準に基き、電気工事士の資格を持った方が行ってください。
- (2)本機はAC100V専用です。
本機は1250W(温風)です。専用の配線用遮断機(安全ブレーカー)(専用回路)を設けてください。
浴室は湿度が高いので分電盤に漏電遮断機を設けてください。
- (3)アースは第3種設置工事に基づいて必ず行ってください。水道管、ガス管等へは絶対にアース線を接続しないでください。
メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属張りの木造建築に金属製ダクトが貫通する場合は、電気的に接触しないように取付けてください。
電力会社との契約電気容量が不足している場合は追加工事を行ってください。



リモコンボックス各部の名称

各部の名称



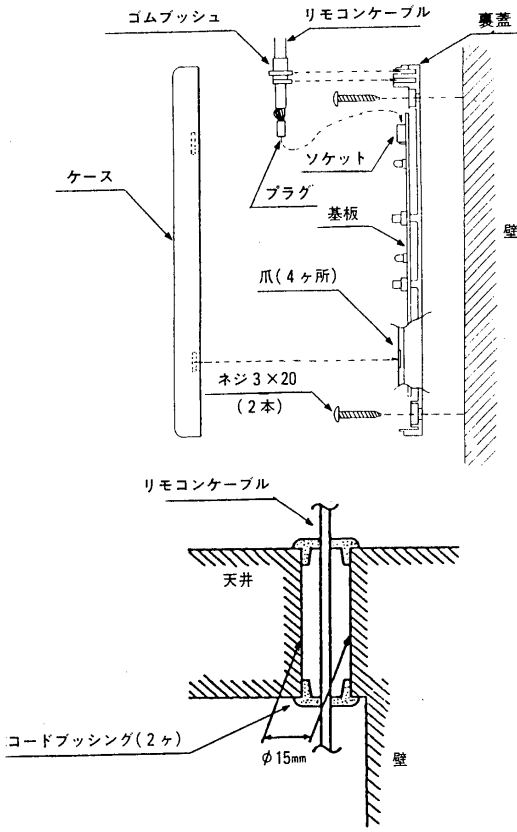
リモコンボックスの取付方法

取付け場所の選定

- (1) 脱衣場等浴室に近い、操作に便利な場所を選んで下さい。
- (2) 本機と接続するリモコンケーブルを通す孔φ15mmを、本機にもなるべく近く、リモコンボックスにも便利な位置に孔をあけて下さい。

取付方法

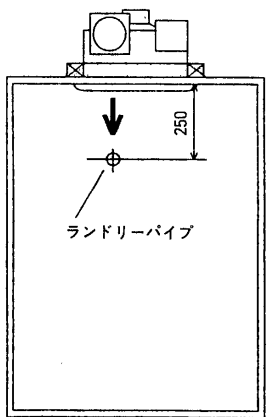
- (1) リモコンボックス裏蓋を、付属品のネジ(3×20)2本で壁面に取り付けて下さい。
- (2) リモコンケーブルのプラグを基板のソケットに差し込み、ゴムブッシュ部を裏蓋のミゾに差し込んで下さい。ケースを裏蓋の爪部(4ヶ所)を合わせてケースを取り付けて下さい。
- (3) φ15mmコード穴を右図のように、付属品のコードブッシングで埋めて下さい。



物干パイプの取付方法

取付方法

パイプを購入される時は必ず10kg以上の荷重に耐える耐蝕性及び不燃性のものをご使用ください。パイプの取付位置は図を参考にしてください。(吹出口の真下に、設置して下さい。)



製品内訳

本機	1ヶ
リモコンボックス	1ヶ
付属品	
○ 本体取付用ネジM4×45	6ヶ
○ 取付用ゴムパッキング	4ヶ
○ フロントパネル取付用ネジM4×16	4ヶ
○ リモコンボックス取付用ネジM3×20	2ヶ
○ コードブッシング	2ヶ
○ ねじ穴カバー	4ヶ

点検試運転

点検

- (1)本機が、天井に確実に据付けられているか確認して下さい。
- (2)100V用VVFコードが、分電盤より本機に結線され、リモコンケーブルが確実に接続されているか確認して下さい。
- (3)アースが、確実に取付けられているか確認して下さい。
- (4)ダクト類が、確実に取付けられているか確認して下さい。

試運転

- 1) [タイマー運転] ボタンを押すタイマー設定時間ランプの[8]が点灯し同時に[換気]または[乾燥・暖房]ランプが点灯する事を確認する。
- 2) [換気]ランプが点灯しているときファンが回転しダクトから風が出ている事を確認する。
- 3) [乾燥・暖房]ボタンを押す。[乾燥・暖房]ランプが点灯し風の方向が切り替わり温風吹出し口から温風が出る事を確認する。
- 4) [タイマー運転]ボタンを押す。タイマー設定時間ランプが[8]→[6]→[4]→[2]→[切]と順次押しごとに切り替わり[切]ではすべてのランプが消えて運転が停止する事を確認する。

お客様へ

- (1)操作ボタンの正しい使い方を良く説明して下さい。
- (2)使用説明書を良く読んで頂き、本機の性能を経済的にお使い頂くよう、良く説明して下さい。

工事に必要な材料

- (1)VVFコードφ1.6mm二芯コード(電源用)
- (2)アース線φ1.6mmの銅線。
- (3)金属製ダクト(φ100)
- (4)補強材
- (5)絶縁テープ
- (6)アルミテープ

注意事項

- (1)工事は、電気設備技術基準、及び内線規定建設者告示1579号建築基準法第2～6等を参照して下さい。
- (2)アースは、第三種接地工事に従って行い、水道管、ガス管等へは、アース線を接続しないで下さい。
- (3)避雷針や電話線用のアースから2m以内には、アース線を埋設しないで下さい。
- (4)浴室は、水気、湿度が高いため、分電盤に漏電遮断器(感度電流15mA)を取り付けて下さい。
- (5)本機を取付ける前に現在使用しているブレーカー容量の確認をして下さい。
もし、容量不足の場合は追加工事を必ず行って下さい。
- (6)海浜地区、温泉地帯、油煙が多い所など、また、酸、アルカリ及び可燃性ガスの発生、流入、滞留する所等、周囲環境や浴槽のお湯が特殊な所はさけて下さい。